

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 筑波研究学園都市記者会
- 令和5年1月27日同時配布



令和5年1月27日
国土技術政策総合研究所

国総研資料第1233号『衛星SARデータを用いた ロックフィルダムおよび貯水池周辺斜面の変位計測 マニュアル(案)』を刊行します

国総研では、ロックフィルダム等の挙動を、衛星SARデータを用いて面的に把握し、より効果的なダムの安全管理を行うための研究開発を実施しています。

本資料は、衛星SARデータを用いたロックフィルダムの堤体やダム貯水池周辺斜面の変位計測方法について解説するものです。また、本資料は、衛星SARデータを利用する上で理解すべき基本的な事項や、実際の導入にあたり必要になる技術的事項について、実務的な対応方法の例や留意点等を解説しています。

<目次>

1. 総説編
 - 1.1 本資料の目的と構成
 - 1.2 衛星SARデータを用いた変位計測の特徴
 - 1.3 衛星SARの特徴
 - 1.4 衛星SARデータを用いた変位解析の概要
 - 1.5 ダムの安全管理における衛星SARデータの活用
2. 解説編
 - 2.1 はじめに
 - 2.2 解析対象ダムの諸元・各種条件の確認
 - 2.3 変位計測期間の設定
 - 2.4 利用する衛星データの選び方
 - 2.5 解析の実施
 - 2.6 解析結果とその出力
 - 2.7 解析結果の精度検証
 - 2.8 データの蓄積・管理

巻末参考 試行適用事例

事例1：ロックフィルダム堤体の変位計測事例

事例2：貯水池周辺斜面の変位計測事例

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn1233.htm>

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 河川研究部 大規模河川構造物研究室

室長 櫻井 寿之 (内線 3551)

主任研究官 小堀 俊秀 (内線 3554)

TEL：029-864-4654 E-mail:kobori-t92ta@mlit.go.jp (小堀)